

# 2015年3月期 決算説明会

平成27年6月10日

大研医器株式会社

東京証券取引所市場第一部  
証券コード：7775

Open the Medical Frontier  
 **COOPDECH**

お断り

「今後の成長戦略」に関しまして、  
機密情報及び不確定要素を含む情報  
となりますので、スライドのみで説  
明させていただく資料も一部ござい  
ます。予めご了承ください。

## □目次

**2015年3月期 決算概要**

**2016年3月期 通期業績予想**

**今後の成長戦略**

# 業績の推移

## 売上高・経常利益ともに前年同期を上回る

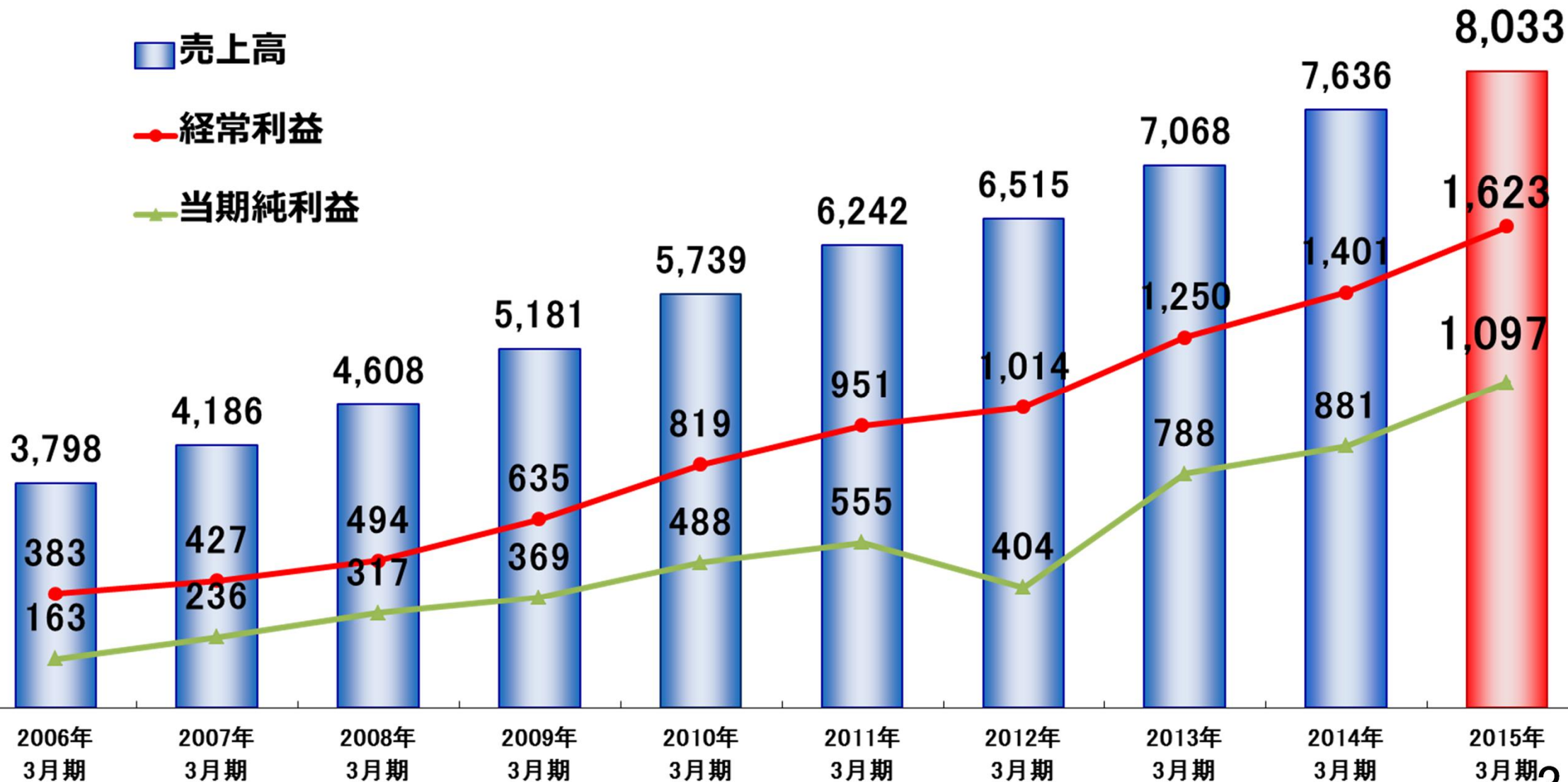
(単位:百万円)

	前期実績	当期実績	前期比	当期予想比
売上高	7,635	8,033	5.2%	▲1.1%
売上総利益 (粗利率)	3,923 (51.4%)	4,172 (51.9%)	6.3%	▲0.6%
販売管理費 (販管比率)	2,533 (33.2%)	2,550 (31.8%)	0.7%	▲3.5%
営業利益	1,389	1,621	16.7%	4.3%
経常利益 (経常利益率)	1,401 (18.4%)	1,623 (20.2%)	15.9%	4.8%
当期純利益	881	1,097	24.5%	11.1%
一株当たりの配当金	12.0円	15.0円	—	—

業績の推移

9期連続増収・経常増益達成

(単位：百万円)



# □売上構成（セグメント別）の推移

## キューインポットおよびPCAセットが好調

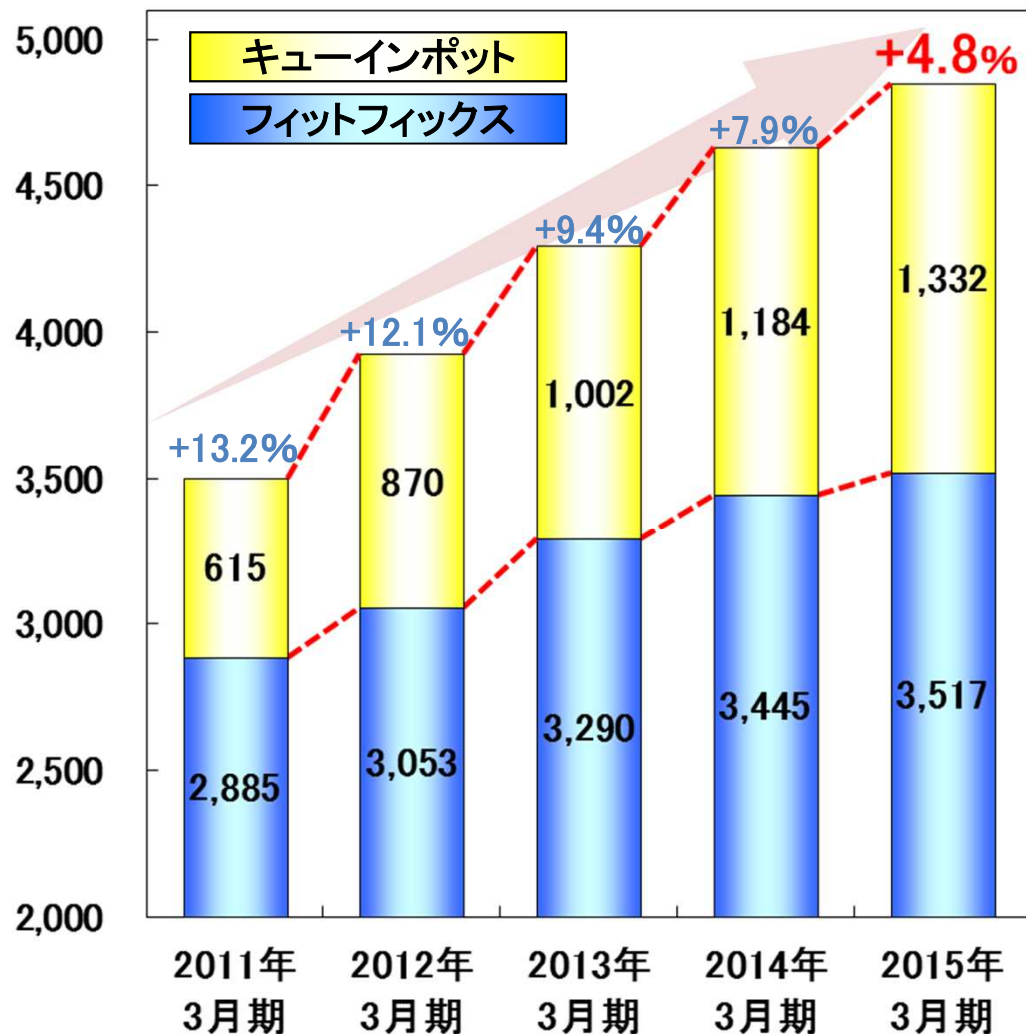
（単位：百万円）

	2014年3月期		2015年3月期		前期比
	金額	構成比	金額	構成比	
<b>吸引器関連</b>	<b>4,629</b>	<b>60.6%</b>	<b>4,849</b>	<b>60.4%</b>	<b>4.8%</b>
（キューインポットのみ）	(1,184)	(15.5%)	(1,332)	(16.6%)	(12.5%)
（フィットフィックスのみ）	(3,445)	(45.1%)	(3,517)	(43.8%)	(2.1%)
<b>注入器関連</b>	<b>1,876</b>	<b>24.6%</b>	<b>2,080</b>	<b>25.9%</b>	<b>10.9%</b>
（PCAセットのみ）	(1,483)	(19.4%)	(1,721)	(21.4%)	(16.0%)
<b>電動ポンプ関連</b>	<b>105</b>	<b>1.4%</b>	<b>196</b>	<b>2.4%</b>	<b>86.5%</b>
<b>手洗い設備関連</b>	<b>770</b>	<b>10.1%</b>	<b>644</b>	<b>8.0%</b>	<b>▲16.4%</b>
<b>その他</b>	<b>253</b>	<b>3.3%</b>	<b>262</b>	<b>3.3%</b>	<b>3.4%</b>
<b>合計</b>	<b>7,635</b>	<b>100.0%</b>	<b>8,033</b>	<b>100.0%</b>	<b>5.2%</b>

# 《吸引器関連》

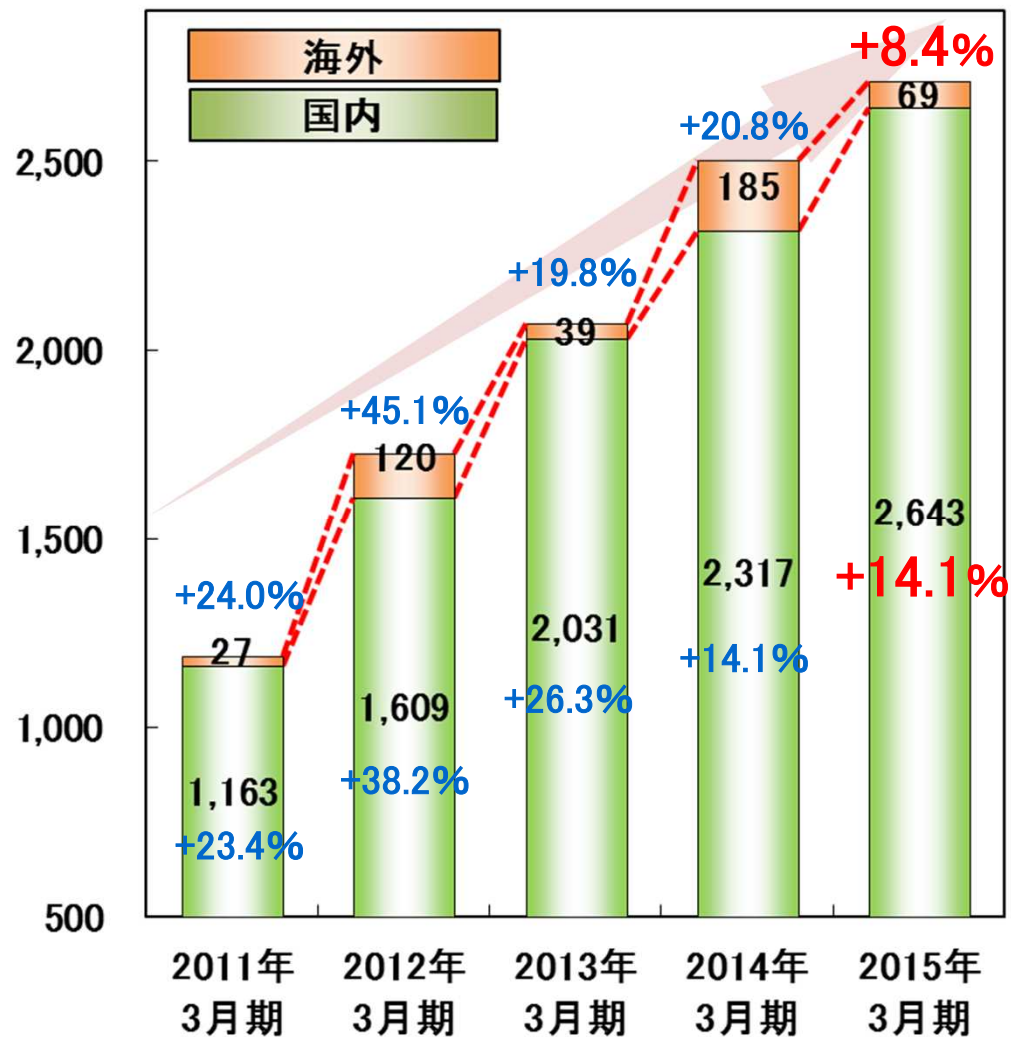
## 売上高の推移

(単位:百万円)



## キューインポットライナー 販売量の推移

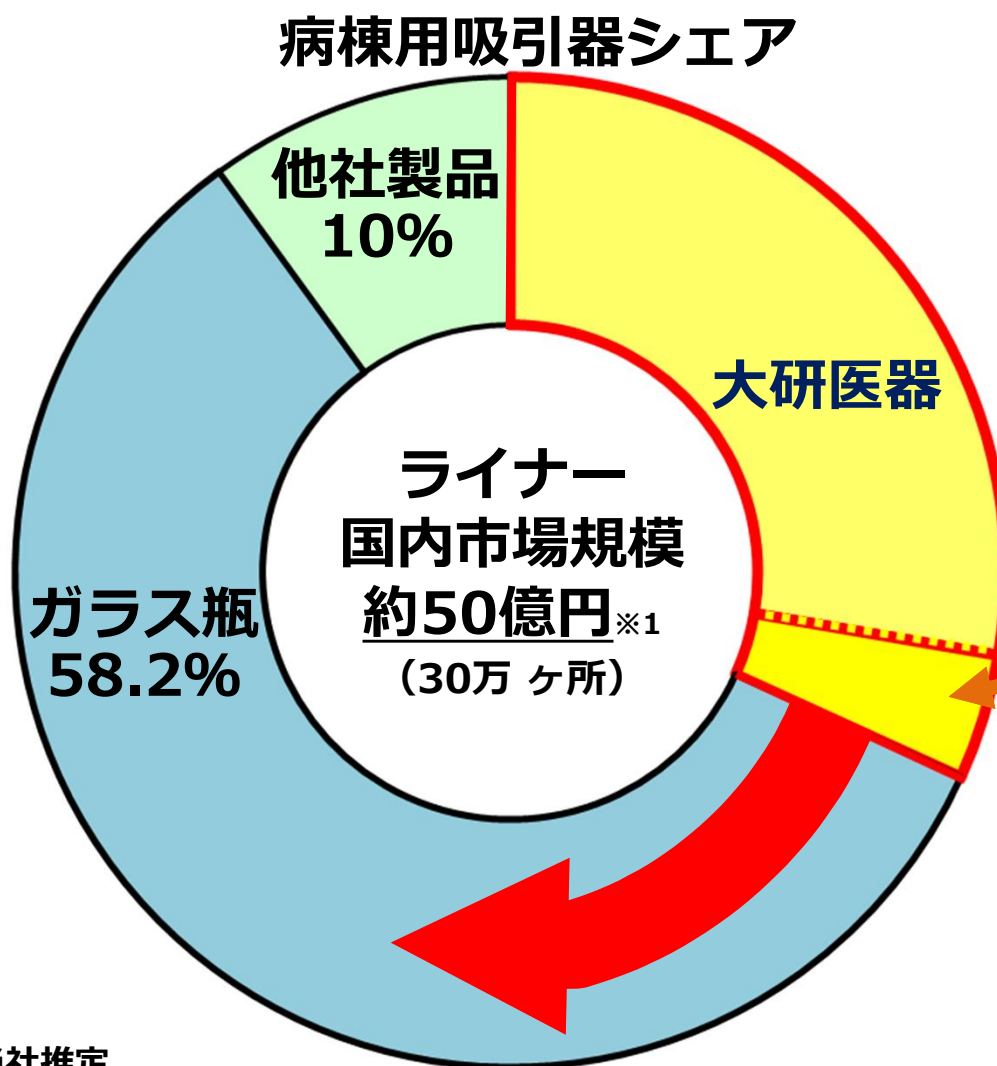
(単位:千個)





# □吸引器関連

## キューインポット本体設置数は継続的に拡大



2015年3月期末時点  
シェア (台数)  
**31.8% (88,300台)**

2015年3月期累計実績  
**+4.1% (12,300台)**  
目標達成



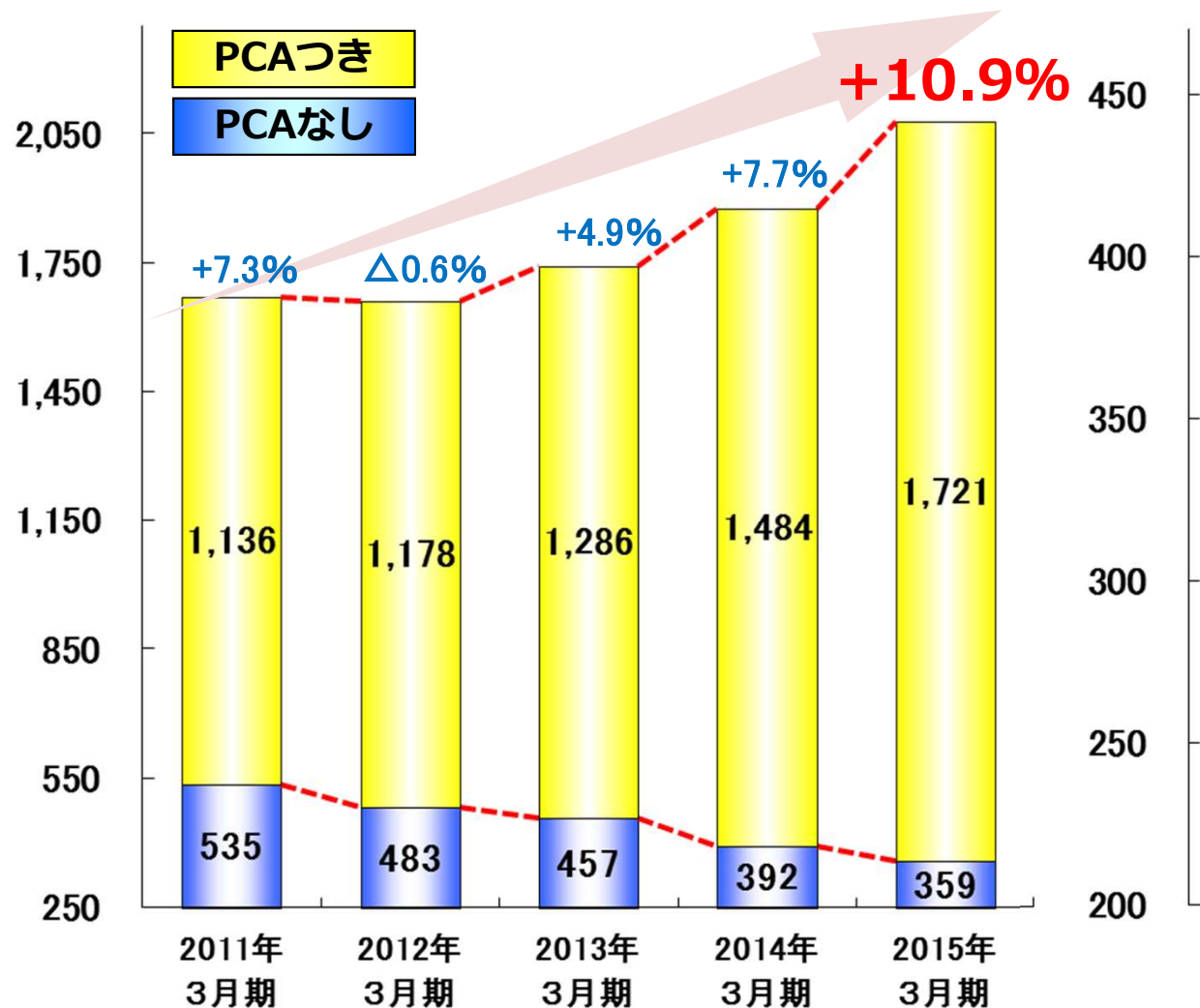
Q in Pot®

※1 当社推定

# 《注入器関連》

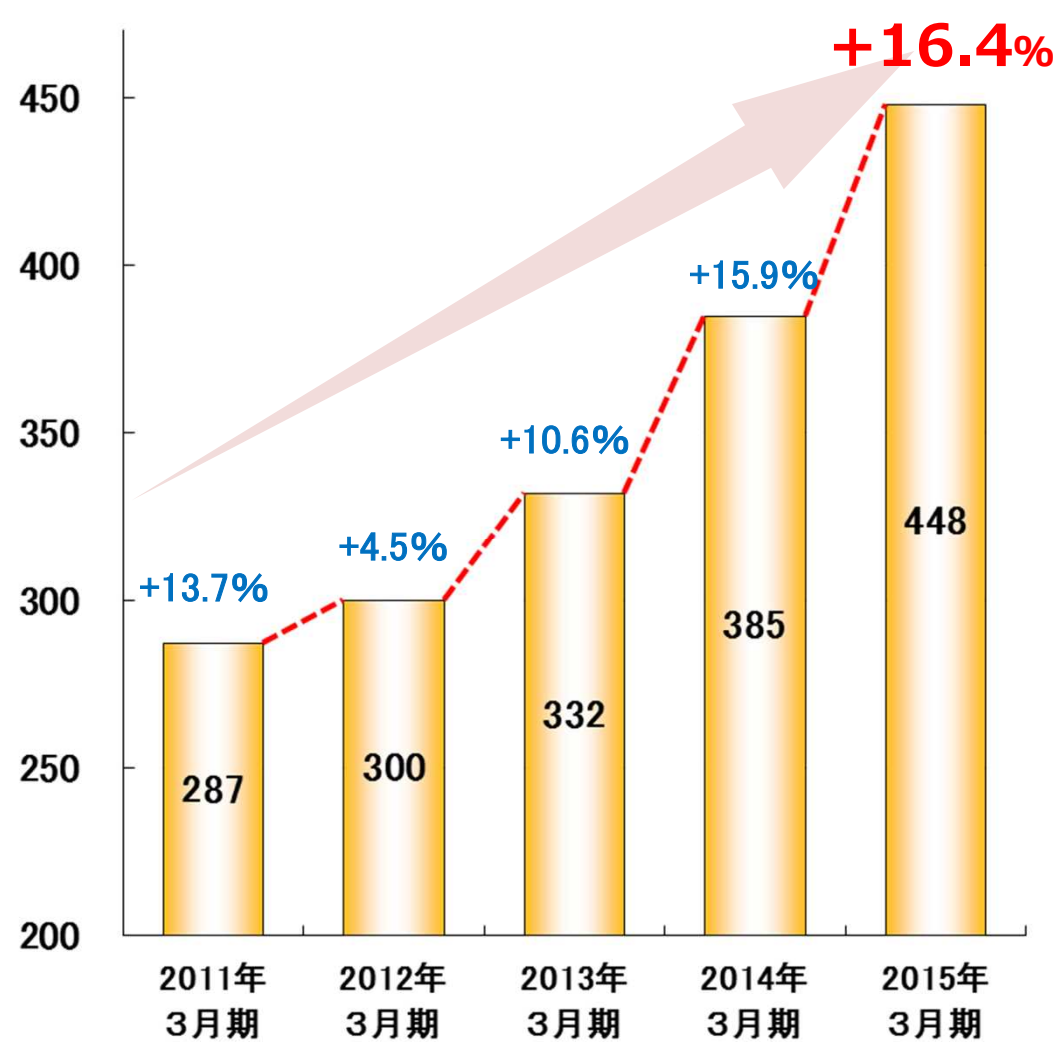
## 売上高の推移

(単位：百万円)



## PCAつき注入器関連の 販売数量の推移

(単位：千個)



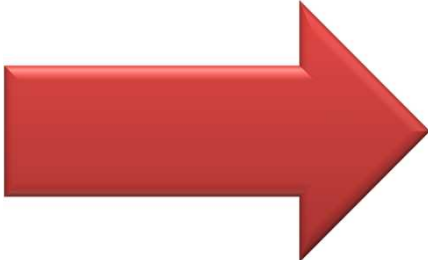
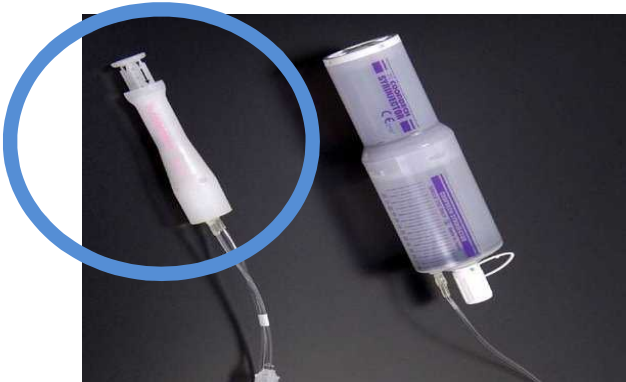
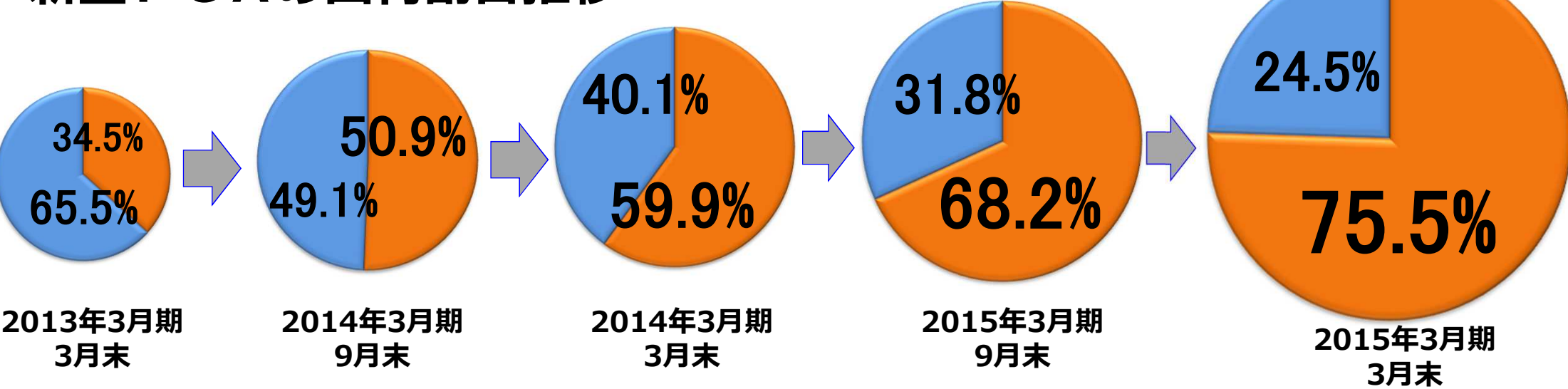


□ 注入器関連

新型PCAセットへの移行は順調に進行中

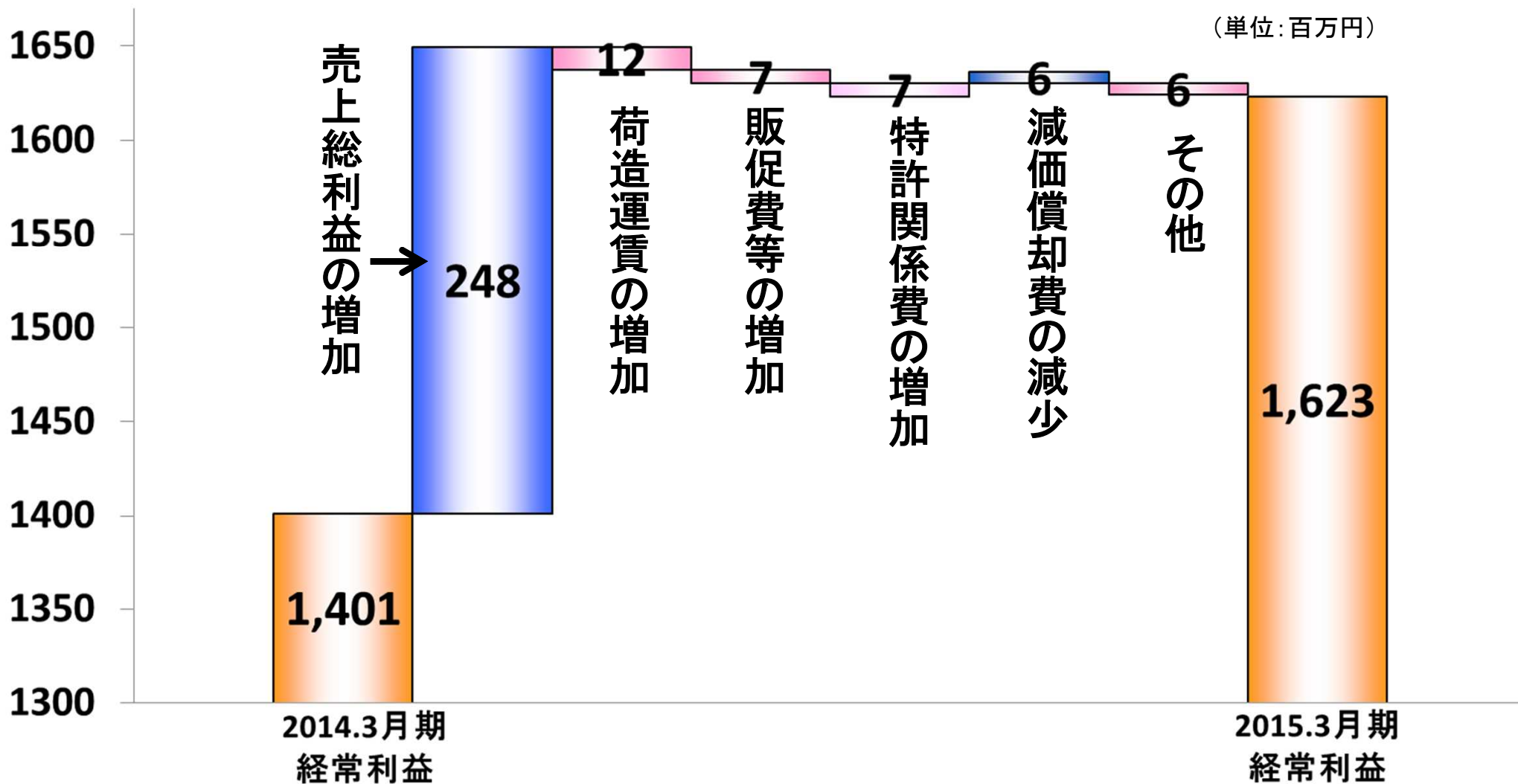
新型PCAの出荷割合推移

■ 旧型PCA ■ 新型PCA



# □47期決算の経常利益差異分析

## 売上総利益の大幅増により経常利益増加

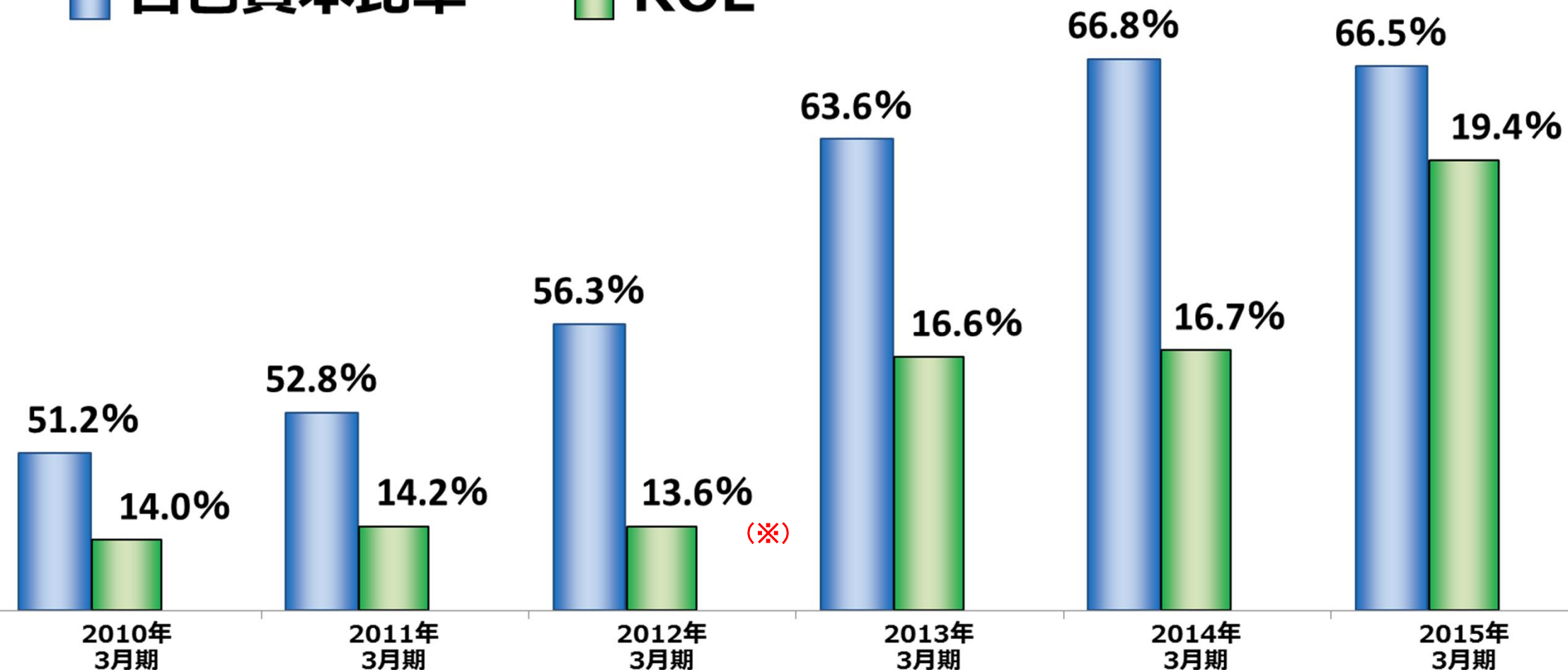


# □自己資本比率

財務健全性および収益性は比較的高い水準を確保

■ 自己資本比率

■ ROE



※2012年3月期については、役員退職慰労金廃止、税制改正に伴う繰延税金資産の取崩し（204百万円）が発生しておりますが、これを除いて計算しております。上記を含めた場合のROEは9.5%になります。



# 2016年3月期 通期業績予想

# □2016年3月期通期業績予想と配当予想

## 10期連続で増収・経常増益の見通し

(単位：百万円)

	2015年3月期 (実績)	2016年3月期 (見通し)	前期比
売上高	8,033	8,580	6.8%
営業利益	1,621	1,712	5.6%
経常利益 (経常利益率)	1,623 (20.2%)	1,700 (19.8%)	4.7%
当期純利益	1,097	1,123	2.3%
1株当たりの配当金	15円	16円	6.7%
配当性向	41.3%	42.7%	—

※当社は2014年11月に1：2の株式分割を行っているため、1株当たり配当金の数値は調整を行っております。



# □2016年3月期売上構成の見通し

## キューインポット、新型PCAの継続拡大

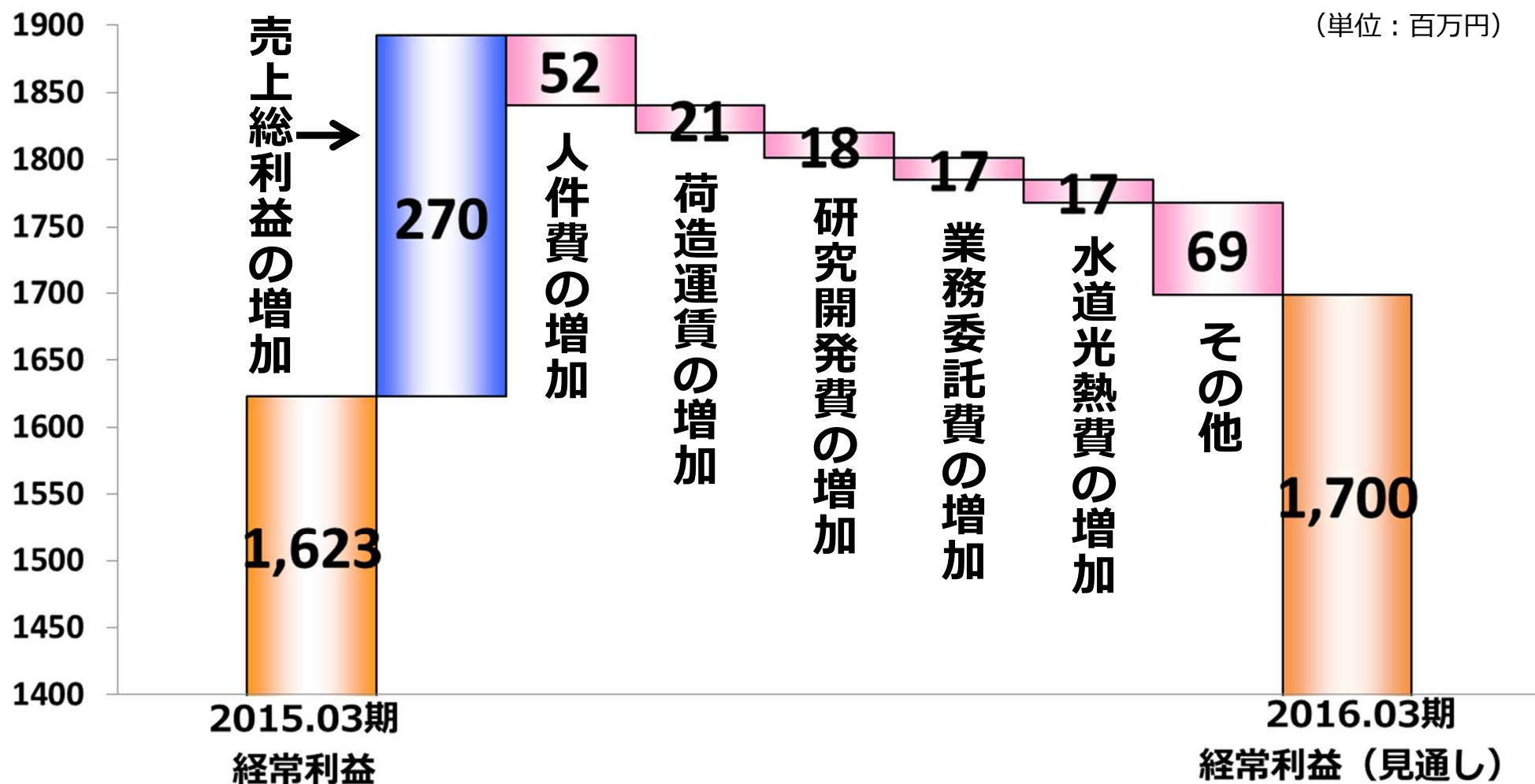
(単位：百万円)

	2015年3月期 (実績)		2016年3月期 (見通し)		前期比
	金額	構成比	金額	構成比	
<b>吸引器関連</b>	<b>4,849</b>	<b>60.4%</b>	<b>5,117</b>	<b>59.6%</b>	<b>5.5%</b>
（キューインポットのみ）	(1,332)	(16.6%)	(1,500)	(17.5%)	(12.6%)
（フィットフィックスのみ）	(3,517)	(43.8%)	(3,617)	(42.2%)	(2.8%)
<b>注入器関連</b>	<b>2,080</b>	<b>25.9%</b>	<b>2,367</b>	<b>27.6%</b>	<b>13.8%</b>
（PCAセットのみ）	(1,721)	(21.4%)	(1,998)	(23.3%)	(16.1%)
<b>電動ポンプ関連</b>	<b>196</b>	<b>2.4%</b>	<b>210</b>	<b>2.5%</b>	<b>6.9%</b>
<b>手洗い設備関連</b>	<b>644</b>	<b>8.0%</b>	<b>668</b>	<b>7.8%</b>	<b>3.8%</b>
<b>その他</b>	<b>262</b>	<b>3.3%</b>	<b>215</b>	<b>2.5%</b>	<b>▲17.6%</b>
<b>合計</b>	<b>8,033</b>	<b>100.0%</b>	<b>8,580</b>	<b>100.0%</b>	<b>6.8%</b>



# □2016年3月期決算の経常利益差異分析

人件費・研究開発費等が増加も  
売上高増により経常利益増加





## 今後の成長戦略

お断り

これ以降の説明につきましては機密情報及び不確定要素を含む情報となりますのでスライドのみで説明させていただき資料も一部ございます。ご了承ください。

# □クーデックアイクール（咽頭冷却装置・脳保護装置）

**本資料は配布しておりません**

# □ クーデック BC チューブ

**本資料は配布しておりません**



**本格的  
海外展開の  
開始!!**

# □ MEMS技術によるマイクロポンプ

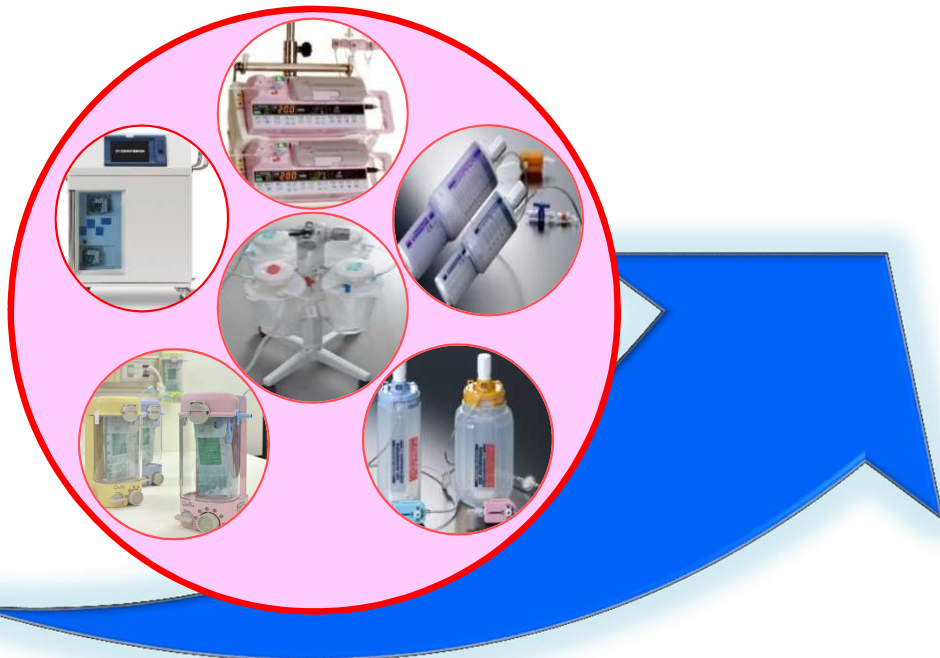
**本資料は配布しておりません**



# □マイクロポンプの未来

本資料は配布しておりません

既存製品



# □ 胸腔ドレナージ

**本資料は配布しておりません**

# □マイクロポンプを用いた薬液注入器

**本資料は配布しておりません**

# □シリンジエクターⅡ

**本資料は配布しておりません**

# □経腸栄養ポンプ

**本資料は配布しておりません**

# □和泉第2 商品開発所兼アセンブリーセンター（仮称）

## 大研医器の成長を支える新拠点の設立

### 新拠点イメージ



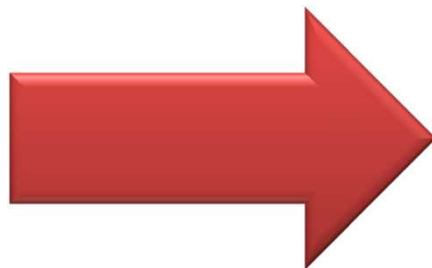
敷地面積は、  
現在の和泉事業所の  
約2倍



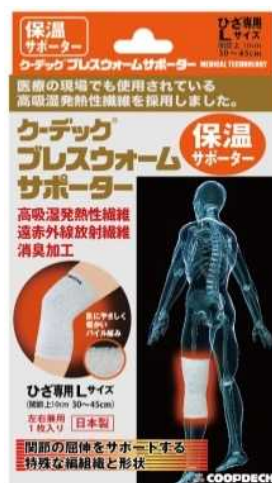


# □クーデックブレスウォームサポーター メディカルテクノロジーを民生品市場へ

当社医療用製品



ブレスウォーム



Medical Technology

- ・ 高吸湿発熱性繊維を採用
- ・ 三層パイル編み構造

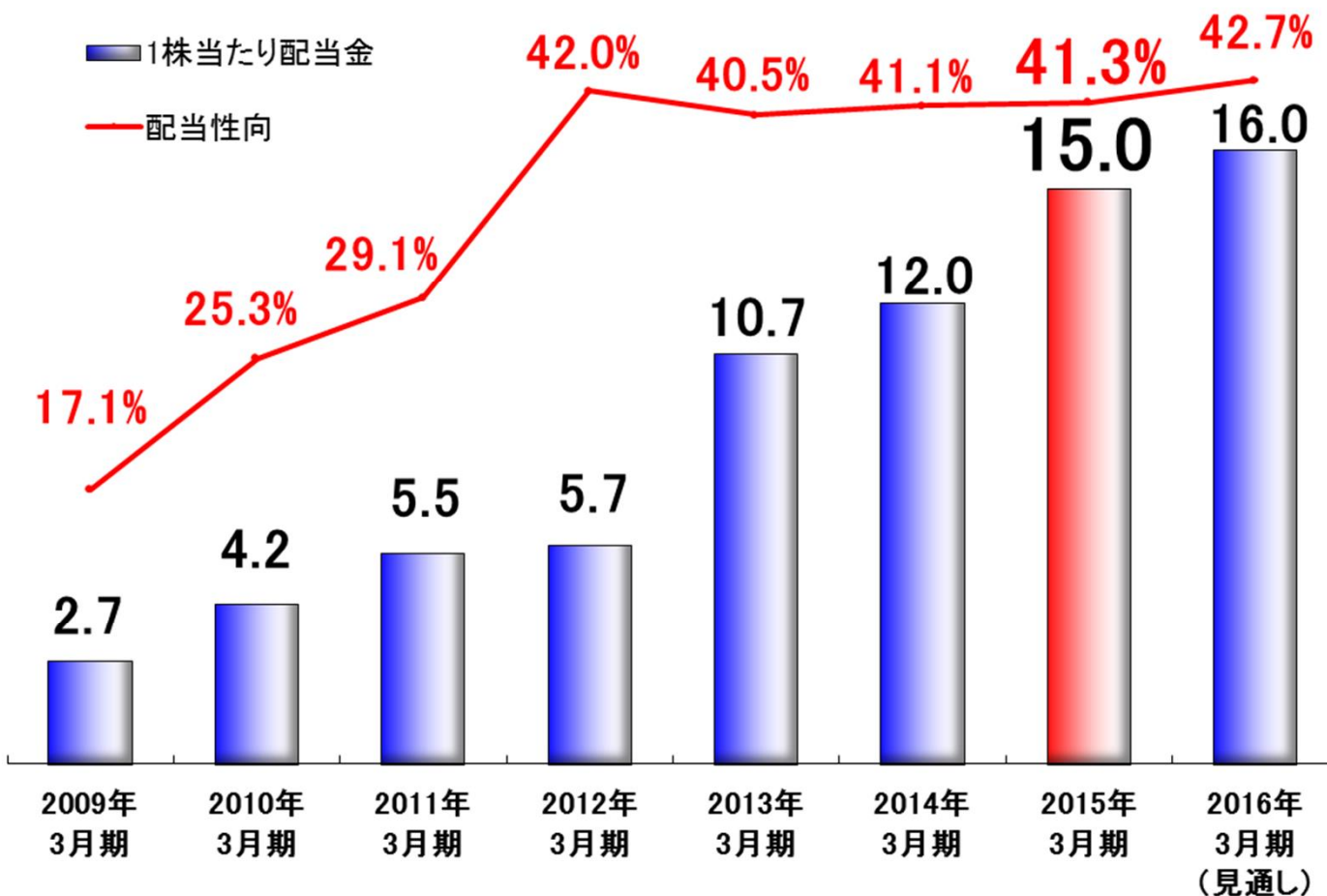
Amazonにて  
先行販売中

こちらで販売中

amazon

# □配当金の推移（上場後）

## 安定的かつ積極的な利益還元



### 株主優待制度

当社株式1単元（100株）以上  
ご所有の株主様に、クオカード  
を贈呈しております。

1単元（100株）以上…1,000円分



※ 当社は2014年11月に1:2の株式分割を行っているためそれ以前の数値は調整を行っております。

# □株価の推移（ご参考）



※ 当社は2009年10月に1：2の株式分割、2013年7月に1：2の株式分割、2014年11月に1：2の株式分割を行っているためそれ以前の数値は調整を行っております。





商品開発研究所(大阪府和泉市)

# 本日はありがとうございました。



医療社会を未来する——

**大研医器株式会社**

本資料及びIRに関するお問合せ先

**大研医器株式会社 管理部**

TEL 06-6231-9917

FAX 06-6231-9902

URL <http://www.daiken-iki.co.jp/ir/>

本資料における将来の予想等に関する各数値、戦略等は、現時点で入手可能な情報に基づく弊社の判断や仮定によるものであり、リスクおよび不確実性が含まれております。実際の業績等は、様々な要因により予想とは異なる結果となる可能性があります。